

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130123	X-11/31-A-1-130123	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【1－3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	1年
英語 2C (Grammar2) P	田中 敦			【1－3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	1年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	1年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	1年
授業目的							
グローバル化と多文化共生が進む現代社会においては、国際理解とコミュニケーションに必要な手段として、英語を読む、書く、聞く、話す能力が社会人に必要なものとして求められている。そして、これら4技能の基礎となるのが語彙と文法である。 この授業では、意味を理解するうえで文法が果たす役割を確認するとともに、基本的な英文法の学習を通して英語運用能力の基礎を身につけることを目的とする。							
各回の授業内容							
第1回 【授】 Unit 13 「言葉を修飾する：形容詞と副詞」 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。				第9回 【授】 Unit 19 「立場が変わる受動態と能動態」 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。			
第2回 【授】 Unit 14 「形容詞のような形容詞句、副詞のような副詞句」 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。				第10回 【授】 Unit 20 「ロジックの要：接続詞」 小テスト 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。			
第3回 【授】 Unit 15 「動詞は to や ing で変身：動名詞と不定詞」 小テスト 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。				第11回 【授】 Unit 21 「節と節とをつなぐ関係代名詞」 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。			
第4回 【授】 Unit 15 「動詞は to や ing で変身：動名詞と不定詞」 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。				第12回 【授】 Unit 22 「場所・時・理由・方法の詳しい説明：関係副詞」 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。			
第5回 【授】 Unit 16 「前置詞は英語の『て、に、を、は』(1)場所と動き」 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。				第13回 【授】 Unit 23 「他人の話をどう伝える？：話法」 小テスト 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。			
第6回 【授】 Unit 17 「前置詞で時間を詳しく(2)時間」 小テスト 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。				第14回 【授】 Unit 24 「ありえない話は仮定法で」 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。			
第7回 【授】 Unit 18 「Better? Best? それとも同じ？：比較」 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。				第15回 【授】 Unit 24 「ありえない話は仮定法で」 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。			
第8回 【授】 中間試験 【前・後】 【事前学習2時間】 試験範囲の学習内容を再確認する。				第16回 【授】 期末試験 【前・後】 【事前学習2時間】 試験範囲の学習内容を再確認する。			
成績評価方法							
期末試験の他に中間試験を行い、各 25% (計 50%) の割合で成績に反映します。 また、定期試験の他に小テストを 4 回行い、各回 10% の割合で成績に反映します。 さらに、全学共通の VELC テストのスコアを 10% の割合で成績に反映します。 なお小テストは採点して返却し、次回の授業時に解説を行います。							
教科書・参考書							
本多吉彦／土屋武久著, College Grammar Pathfinder (基本文法から始める大学英語), 金星堂							
受講に当たっての留意事項							
授業には毎回必ず辞書(電子辞書も可)を持参してください。通信機能付き端末(スマートフォン等)の使用は不可とします。 また、各回の授業内容を確認のうえ、必ず予習をして授業に参加してください。授業内容はシラバスと前後する可能性があるため、予習箇所については、授業中にも詳しく指示します。 なお、小テストは学期中に 4 回実施予定です。すべての回を受けてください。							
実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性						アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表 等)の実施
×							○
学習到達目標							
中学・高校まで学んだ英文法を再学習することにより、英語運用のための基礎知識が身に付く。							
JABEE							
関連する学習・教育到達目標: B							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130123	X-11/31-A-1-130123	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【1－3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	1年
				【1－3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	1年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	1年
英語 2C (Grammar2) Q	本間 多香子			【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	1年
授業目的							
グローバルなネットワーク社会で活躍するための、国際理解とコミュニケーションに必要な英語力の基礎を養うため、文法を学習する。 「単語の意味さえ分かれば英語は通じる」と言う学生もいるが、実際のところは単語を羅列しただけでは通じないことが多い。また、英語の基本的な文の組み立て方を無視して単語の意味だけを拾っていくという英語の読み方をする学生も多いが、それでは最低限の理解にすらたどり着かない。この授業では英語を読む・書く・聞く・話すの基本となる、基礎的な英文法の習得を目指す。語彙だけでなく文法も、意味をつかむ上でも意味を伝える上でも重要なものであることを忘れないでほしい。							
各回の授業内容							
第 1 回 【授】 Unit 13 言葉を修飾する：形容詞と副詞   事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。				第 9 回 【授】 Unit 19 立場が変わる受動態と能動態 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。			
第 2 回 【授】 Unit 14 形容詞のような形容詞句、副詞のような副詞句 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。				第 1 0 回 【授】 Unit 20 ロジックの要：接続詞 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。			
第 3 回 【授】 Unit 15 動詞は to や ing で変身：動名詞と不定詞 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。				第 1 1 回 【授】 Unit 21 節と節をつなぐ関係代名詞 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。			
第 4 回 【授】 Unit 15 動詞は to や ing で変身：動名詞と不定詞 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。				第 1 2 回 【授】 Unit 22 場所・時・理由・方法の詳しい説明：関係副詞 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。			
第 5 回 【授】 Unit 16 前置詞は英語の『て、に、を、は』 (1) 場所と動き 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。				第 1 3 回 【授】 Unit 23 他人の話をどう伝える？：語法 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。			
第 6 回 【授】 Unit 17 前置詞で時間を詳しく (2) 時間 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。				第 1 4 回 【授】 Unit 24 ありえない話は仮定法で 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。			
第 7 回 【授】 Unit 18 Better? Best? それとも同じ？：比較 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。				第 1 5 回 【授】 Unit 24 ありえない話は仮定法で 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。			
第 8 回 【授】 中間試験 【前・後】 復習 1 時間。事前に試験範囲を熟読し、不明箇所を再学習し理解に努める。				第 1 6 回 【授】 期末試験 【前・後】 復習 1 時間。事前に試験範囲を熟読し、試験ご理解不明箇所を再学習し、理解に努める。			
成績評価方法							
中間試験 25%、期末試験 25%、小テスト 30%、VELC テストの結果 10%、授業への取り組み度 10%で評価する。 小テストを採点して返却し、解説を行います。							
教科書・参考書							
本多吉彦／土屋武久 著 College Grammar Pathfinder 基本文法から始める大学英語 (金星堂)							
受講に当たっての留意事項							
言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業では学ぶことが多いので、集中力をもって授業に臨んで下さい。小テストを計 4 回実施する予定です。必ず受けるようにして下さい。欠席 5 回以上で定期試験受験資格を失うので欠席には十分注意すること。							
実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性					アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表 等）の実施	
×						○	
学習到達目標							
中学、高校まで学んだ英文法を再学習することにより、英文法の基礎的知識の習得を目指します。							
JABEE							
関連する学習・教育到達目標： B							

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130123	X-11/31-A-1-130123	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
英語 2C (Grammar2) R1	秋 孝道			【1－3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	1年
				【1－3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	1年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	1年
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	1年		
授業目的							
国際理解とコミュニケーションに必要な英語力の基礎を固める。「単語の意味さえ分かれば英語は通じる」と言う学生もいるが、実際のところは単語を羅列しただけでは通じないことが多い。また、英語の基本的な文の組み立て方を無視して単語の意味だけを拾っていくという英語の読み方をする学生も多いが、それでは最低限の理解にすらたどり着かない。この授業では英語を読む・書く・聞く・話すの基本となる、基礎的な英文法の習得を目指す。語彙だけでなく文法も、意味をつかむ上でも意味を伝える上でも重要なものであることを忘れないでほしい。							
各回の授業内容							
第1回 【授】 Unit 13 言葉を修飾する：形容詞と副詞 【前・後】 授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】				第9回 【授】 Unit 19 立場が変わる受動態と能動態 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】			
第2回 【授】 Unit 14 形容詞のような形容詞句、副詞のような副詞句 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】				第10回 【授】 Unit 20 ロジックの要：接続詞 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】			
第3回 【授】 Unit 15 動詞は to や ing で変身：動名詞と不定詞 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】				第11回 【授】 Unit 21 節と節をつなぐ関係代名詞 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】			
第4回 【授】 Unit 15 動詞は to や ing で変身：動名詞と不定詞 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】				第12回 【授】 Unit 22 場所・時・理由・方法の詳しい説明：関係副詞 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】			
第5回 【授】 Unit 16 前置詞は英語の『て、に、を、は』 (1) 場所と動き 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】				第13回 【授】 Unit 23 他人の話をどう伝える？：話法 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】			
第6回 【授】 Unit 17 前置詞で時間を詳しく (2) 時間 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】				第14回 【授】 Unit 24 ありえない話は仮定法で 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。			
第7回 【授】 Unit 18 Better? Best? それとも同じ？：比較 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】				第15回 【授】 Unit 24 ありえない話は仮定法で 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】			
第8回 【授】 中間試験 【前・後】 事前に試験範囲を熟読し、試験後理解不明箇所を再学習し、理解に努める。【必要時間：1時間】				第16回 【授】 期末試験 【前・後】 事前に試験範囲を熟読し、試験後理解不明箇所を再学習し、理解に努める。【必要時間：1時間】			
成績評価方法							
期末試験の他に中間試験と小テストを実施します。全体の評価は中間試験40%＋期末試験40%＋小テスト10%＋VELC テスト10%＝100%となります。小テストの解説を行います。試験の解答例を公表し、評価について公表します。							
教科書・参考書							
本多吉彦／土屋武久 著 College Grammar Pathfinder 基本文法から始める大学英語 (金星堂)							
受講に当たっての留意事項							
言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業では学ぶことが多いので、集中力をもって授業に臨んで下さい。欠席5回以上で定期試験受験資格を失うので欠席には十分注意すること。学生の理解度などにより、シラバス通りの順序ではなく、変更が生じることがあります。							
実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性					アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表 等）の実施	
×						○	
学習到達目標							
中学、高校まで学んだ英文法を再学習することにより、英文法の基礎的知識の習得を目指します。							
JABEE							
関連する学習・教育到達目標：B							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130123	X-11/31-A-1-130123	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
英語 2C (Grammar2) R2	土橋 善仁			【1－3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	1年
				【1－3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	1年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	1年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	1年
授業目的							
国際理解とコミュニケーションに必要な英語力の基礎を固める。「単語の意味さえ分かれば英語は通じる」と言う学生もいるが、実際のところは単語を羅列しただけでは通じないことが多い。また、英語の基本的な文の組み立て方を無視して単語の意味だけを拾っていくという英語の読み方をする学生も多いが、それでは最低限の理解にすらたどり着かない。この授業では英語を読む・書く・聞く・話すの基本となる、基礎的な英文法の習得を目指す。語彙だけでなく文法も、意味をつかむ上でも意味を伝える上でも重要なものであることを忘れないでほしい。							
各回の授業内容							
第1回 【授】 ガイダンス  Unit 13 言葉を修飾する：形容詞と副詞 【前・後】 授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：2時間】				第9回 【授】 Unit 19 立場が変わる受動態と能動態 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：2時間】			
第2回 【授】 Unit 13 言葉を修飾する：形容詞と副詞 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：2時間】				第10回 【授】 Unit 20 ロジックの要：接続詞 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：2時間】			
第3回 【授】 Unit 14 形容詞のような形容詞句、副詞のような副詞句 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：2時間】				第11回 【授】 Unit 21 節と節をつなぐ関係代名詞 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：2時間】			
第4回 【授】 Unit 15 動詞は to や ing で変身：動名詞と不定詞 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：2時間】				第12回 【授】 Unit 22 場所・時・理由・方法の詳しい説明：関係副詞 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：2時間】			
第5回 【授】 Unit 16 前置詞は英語の『て、に、を、は』（1）場所と動き 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：2時間】				第13回 【授】 Unit 23 他人の話をどう伝える？：話法 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：2時間】			
第6回 【授】 Unit 17 前置詞で時間を詳しく（2）時間 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：2時間】				第14回 【授】 Unit 24 ありえない話は仮定法で 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：2時間】			
第7回 【授】 Unit 18 Better? Best? それとも同じ？：比較 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：2時間】				第15回 【授】 総合問題演習（プリントを配布し、問題を解く） 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：2時間】			
第8回 【授】 中間試験 【前・後】 事前に試験範囲を熟読し、試験後理解不明箇所を再学習し、理解に努める。【必要時間：2時間】				第16回 【授】 期末試験 【前・後】 事前に試験範囲を熟読し、試験後理解不明箇所を再学習し、理解に努める。【必要時間：2時間】			
成績評価方法							
期末試験と中間試験を実施します。全体の評価は中間試験45%＋期末試験45%＋VELC テスト10%＝100%となります。試験の解答例を公表し、評価について公表します。							
教科書・参考書							
本多吉彦／土屋武久 著 College Grammar Pathfinder 基本文法から始める大学英語（金星堂）							
受講に当たっての留意事項							
言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業では学ぶことが多いので、集中力をもって授業に臨んで下さい。欠席5回以上で定期試験受験資格を失うので欠席には十分注意すること。							
実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性					アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表 等）の実施	
×						○	
学習到達目標							
中学、高校まで学んだ英文法を再学習することにより、英文法の基礎的知識の習得を目指します。							
JABEE							
関連する学習・教育到達目標：B							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード		ナンバリング		単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130123		X-11/31-A-1-130123		1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目		担当教員				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
						【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
英語 2C (Grammar2) R3		大竹 芳夫				【1－3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	1年
						【1－3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	1年
						【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	1年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	1年		
授業目的									
「単語の意味さえ分かれば英語は通じる」と言う学生もいるが、実際のところは単語を羅列しただけでは通じないことが多い。また、英語の基本的な文の組み立て方を無視して単語の意味だけを拾っていくという英語の読み方をする学生も多いが、それでは最低限の理解にすらたどり着かない。この授業では英語を読む・書く・聞く・話すの基本となる、基礎的な英文法の習得を目指す。語彙だけでなく文法も、意味をつかむ上でも意味を伝える上でも重要なものであることを忘れないでほしい。英語を読み、聞き、話し、書くための基礎となる文法事項を学習し、コミュニケーションに役立つ英語力を身につける。あわせて、教科書の付属 CD や、日常生活を場面ごとに取り上げる DVD 教材を活用しながらリスニング能力の向上も目指す。本学部のディプロマポリシーである「グローバルなネットワーク社会で活躍するための、国際社会とコミュニケーションに必要な英語力の基礎があること」という卒業までに達成すべき学習基本目標を念頭におきながら英語を学ぶ。									
各回の授業内容									
第 1 回					第 9 回				
【授】オリエンテーション：教材の特徴・意義と使用方法、授業の進め方、評価方法などについて + Unit 13 言葉を修飾する：形容詞と副詞					【授】Unit 19 立場が変わる受動態と能動態 + DVD 教材に基づく学習				
【前・後】【予習復習に 4 時間】授業中に学習した内容を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。					【前・後】【予習復習に 4 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。				
第 2 回					第 10 回				
【授】Unit 14 形容詞のような形容詞句、副詞のような副詞句 + DVD 教材に基づく学習					【授】Unit 20 ロジックの要：接続詞 + DVD 教材に基づく学習				
【前・後】【予習復習に 4 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。					【前・後】【予習復習に 4 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。				
第 3 回					第 11 回				
【授】Unit 15 動詞は to や ing で変身：動名詞と不定詞 + DVD 教材に基づく学習					【授】Unit 21 節と節をつなぐ関係代名詞 + DVD 教材に基づく学習				
【前・後】【予習復習に 4 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。					【前・後】【予習復習に 4 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。				
第 4 回					第 12 回				
【授】Unit 15 動詞は to や ing で変身：動名詞と不定詞 + DVD 教材に基づく学習					【授】Unit 22 場所・時・理由・方法の詳しい説明：関係副詞 + DVD 教材に基づく学習				
【前・後】【予習復習に 4 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。					【前・後】【予習復習に 4 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。				
第 5 回					第 13 回				
【授】Unit 16 前置詞は英語の『て、に、を、は』 (1) 場所と動き + DVD 教材に基づく学習					【授】Unit 23 他人の話をどう伝える？：話法 + DVD 教材に基づく学習				
【前・後】【予習復習に 4 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。					【前・後】【予習復習に 4 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。				
第 6 回					第 14 回				
【授】Unit 17 前置詞で時間を詳しく (2) 時間 + DVD 教材に基づく学習					【授】Unit 24 ありえない話は仮定法で + DVD 教材に基づく学習				
【前・後】【予習復習に 4 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。					【前・後】【予習復習に 4 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。				
第 7 回					第 15 回				
【授】Unit 18 Better? Best? それとも同じ？：比較 + DVD 教材に基づく学習					【授】Unit 24 ありえない話は仮定法で + DVD 教材に基づく学習				
【前・後】【予習復習に 4 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。					【前・後】【予習復習に 4 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。				
第 8 回					第 16 回				
【授】中間試験					【授】期末試験とその他				
【前・後】【予習復習に 4 時間】事前に試験範囲を熟読し、試験後は理解不明箇所を再学習し、理解に努める。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。					【前・後】【予習復習に 4 時間】事前に試験範囲を熟読し、試験後は理解不明箇所を再学習し、理解に努める。				
成績評価方法									
【成績評価】定期試験（期末試験）の他に小テスト、その他（中間試験と VELC テスト）を実施します。全体の評価は中間試験 25%＋期末試験 25%＋小テスト 40%＋VELC テスト 10%＝100%となります。自発的発表報告は内容に応じて加点評価します。									
【フィードバックの方法】発表内容にはコメントによるフィードバックを与え、小テスト、中間試験は点数分布を授業で公表し、全体の講評をすることで学習内容の理解を深めます。									
教科書・参考書									
本多吉彦, 土屋武久著, College Grammar Pathfinder (『基本文法から始める大学英語』), 金星堂									
受講に当たっての留意事項									
英和辞典や英英辞典（電子辞書も可）を授業時に持参すること。									
各回の準備学習の具体的内容については初回授業時に指示します。月 1 回の割合で小テストを計 4 回実施します。必ず受けるようにして下さい。									
実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性					アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表 等）の実施			
×						○			
学習到達目標									
中学、高校まで学んだ英文法を再学習することにより、英文法の基礎的知識が身に付く。									
JABEE									
関連する学習・教育到達目標：B									

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130123	X-11/31-A-1-130123	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
英語 2C (Grammar2) R4	高橋 正平			【1－3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	1年
				【1－3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	1年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	1年
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	1年		
授業目的							
グローバルなネットワーク社会で活躍するための、国際理解とコミュニケーションに必要な英語力の基礎を養うため、文法を学習する。 「単語の意味さえ分かれば英語は通じる」と言う学生もいるが、実際のところは単語を羅列しただけでは通じないことが多い。また、英語の基本的な文の組み立て方を無視して単語の意味だけを拾っていくという英語の読み方をする学生も多いが、それでは最低限の理解にすらたどり着かない。この授業では英語を読む・書く・聞く・話すの基本となる、基礎的な英文法の習得を目指す。語彙だけでなく文法も、意味をつかむ上でも意味を伝える上でも重要なものであることを忘れないでほしい。							
各回の授業内容							
第1回 【授】 Unit 13 言葉を修飾する：形容詞と副詞  事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。  第2回 【授】 Unit 14 形容詞のような形容詞句、副詞のような副詞句 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。  第3回 【授】 Unit 15 動詞は to や ing で変身：動名詞と不定詞 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。  第4回 【授】 Unit 15 動詞は to や ing で変身：動名詞と不定詞 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。  第5回 【授】 Unit 16 前置詞は英語の『て、に、を、は』 (1) 場所と動き 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。  第6回 【授】 Unit 17 前置詞で時間を詳しく (2) 時間 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。  第7回 【授】 Unit 18 Better? Best? それとも同じ?：比較 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。  第8回 【授】 中間試験 【前・後】 復習 1 時間。事前に試験範囲を熟読し、不明箇所を再学習し理解に努める。				第9回 【授】 Unit 19 立場が変わる受動態と能動態 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。  第10回 【授】 Unit 20 ロジックの要：接続詞 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。  第11回 【授】 Unit 21 節と節をつなぐ関係代名詞 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。  第12回 【授】 Unit 22 場所・時・理由・方法の詳しい説明：関係副詞 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。  第13回 【授】 Unit 23 他人の話をどう伝える?：話法 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。  第14回 【授】 Unit 24 ありえない話は仮定法で 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。  第15回 【授】 Unit 24 ありえない話は仮定法で 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。  第16回 【授】 期末試験 【前・後】 復習 1 時間。事前に試験範囲を熟読し、試験ご理解不明箇所を再学習し、理解に努める。			
成績評価方法							
期末試験の評価は 40%です。小テストの評価は 25%で、採点して返却し、解説を行います。 中間試験 25%+VELC テストの結果 10%で評価します。							
教科書・参考書							
本多吉彦／土屋武久 著 College Grammar Pathfinder 基本文法から始める大学英語 (金星堂)							
受講に当たっての留意事項							
言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業では学ぶことが多いので、集中力をもって授業に臨んで下さい。小テストを計 4 回実施する予定です。必ず受けるようにして下さい。欠席 5 回以上で定期試験受験資格を失うので欠席には十分注意すること。							
実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性					アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表 等）の実施	
×						○	
学習到達目標							
中学、高校まで学んだ英文法を再学習することにより、英文法の基礎的知識の習得を目指します。							
JABEE							
関連する学習・教育到達目標：B							

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習